

2012年、岐路に立つ中国と日本

【講師】 愛知大学現代中国学部教授 加々美光行
【開講日】 第3土曜日 13:00～14:30
【受講料】 6ヵ月分 11,340円
【持ち物】 筆記用具



東日本大震災、原発放射能汚染、驚異的な円高株安、高い失業率など、重大な危機にある日本。一方、多発する農民暴動、労働争議、辺境民族の反乱、バブル暴発の兆し、指導部の権力継承など、深刻な危機に瀕する中国。中国と日本の相似た危機は、むろん相互に連動し、東アジアさらには全世界の危機を亢進させます。講座では、この日中の連動性に着目しつつ中国民衆の苦悩の実相から出発して、民族問題、政治民主化問題、さらには日中関係を中心とした外交問題を語ります。

4月から始まる6ヵ月講座です。

H24年4月～9月 カリキュラム

4月21日	ジャスミン革命は中国に起こるか？ 去年12月の広東陸豊烏坎村農民暴動の事例から見る。
5月19日	チベット、ウイグルの辺境反乱はなぜ起こるのか？ 中国人の天下意識と民族意識。
6月16日	内モンゴルモンゴル人はどのように生き延びるのか？ モンゴルの良心ナリビリカの叫びとは？
7月21日	発展と開発の間。中国の驚異的高度成長は如何にして可能となり、 またいかなる結果をもたらしているか？
8月18日	中国は「新しい帝国主義」になるのか？ 海洋権益とその外交戦略を見る。
9月15日	胡錦濤・温家宝体制の矛盾。 習近平・李克強体制への過渡期の危うさをどう見るか。

- 内容・日程は変更になる場合がございます。ご了承下さい。
- 各講座で募集締切日が異なりますので、お問い合わせ下さい。
- お申し込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承下さい。

※詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせ下さい。



名古屋・栄 中日文化センター
〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル
フリーダイヤル 0120-53-8164 (午前10時～午後5時)

中日文化センターへ初めてご入会される方は、別途入会金(3,675円)が必要です。